事例No.	2569
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	高市　範幸

事例区分	地域活性化

タグ	・観光 ・関係人口 ・新たな政策手法の確立・活用

事例種類	関係人口

事例内容・タイトル

高市　範幸

出典

平成26年度ふるさとづくり大賞事例集

高市　範幸　　石川県能登町

概　　要

地域おこしのため、当時の農業協同組合長らとともにブルーベリーの産地化と商品化に尽力、能登を代表する特産品にしたほか、バイオマス資源や能登の食文化など、幅広く地域資源を掘り起している。また、金沢市内にアンテナショップを開設するとともに、能登町内にも「味知の駅」を開設し、能登ならではの物産販売や情報発信に加え、能登地域への誘客にも積極的に取り組んでいる。



評価された点

・地域特産品の産地化商品化に尽力されたことは高く評価できる。
・高齢化と過疎化が顕著な能登において、食文化を掘り起こす活動を行ってきており、評価が高い。
・能登地区の地域資源の発信、展開をリードし、観光などの集客にも効果をあげている。
・行政マンとしての経験と知識を背景に定年を待たずして地域貢献に立ち上がり、職員時代から変わらぬ姿勢で地域おこしのアプローチを続け、「能登里山里海市場」等地域の発信基地と呼べる実績を築いている点など高く評価できる。
・地域資源の発見、発掘と事業化に取組、成果を挙げている。



野々村　光子　　滋賀県竜王町

概　　要

障害や、働くことにヘタクソさを持っている若者を応援する仕組みが、身近な地域に存在すればという思いから、就労支援と「地域の困りごと」とを結び付けた取組みを実施。支援対象者を貴重な地域の担い手として掘り起こし、地域課題の解決に向けた活動の場へ導くことにより、地域を支える人材へと育成し、地域の人々などとも連携することで地域の経済循環を生み出す画期的な取組である。



評価された点

・障害や引きこもり等を抱える若者支援を、行政に代わって取り組む意識の高さと実行力は、表彰に値する。
・要支援者のサポートという課題（福祉）に対し、地域の持つ課題と将来の地域づくり（地域の困りごと）という大きな視点をもった先進的な活動である。
・実際の就労につながっていることは、大きな成果であり、評価に値する。
・地域の課題解決には、何かを資源にして戦略的に展開することが不可欠。地域の課題解決に、課題を抱えている若者を貴重な人的資源として育成して、役割をつくりだしているところに独自性を感じる。
・課題を抱える若者を「働く」ことに結びつけ、地域の経済活性化にもつなげているモデルは、他地域の参考になる好事例。

